



平成24年度 学校だより (NO. 494)



夏休み前特別号

平成24年7月20日刊
横浜市立くぬぎ台小学校

ホームページへようこそ！ [くぬぎ台](#) → [検索](#)

昨日までのお客様 = 13,755人



6年間保証！

校長 藤井 芳樹

4月5日の入学式・始業式から今日（7月20日）まで、73日間でした。くぬぎ台小学校への登校も、残り135日（6年生は130日）です。一日一日を大切に有意義に登校して欲しい気持ちで一杯です。

さて、今回はそんな子どもたちの背中にあるランドセルのお話です。あなたのお子様のランドセルに6年間（つまり小学校を卒業するまで）の保証期間がついてることをご存知ですか？



高学年になると、流行の流れに乗ってランドセル以外のカバンを持ちたくなる場合もあるようです。でも、ここが中学入学に向けて、しっかりした我が家の教育方針を我が子に伝える大切な機会です。

「ランドセルは、6年間使う！」

もちろん、ご家庭によって考え方がちがう場合もあると思います。ですから、今回は私個人の考え方という前提で話を進めてみたいと思います。

ランドセルについて語る上で大切にしたいことは、子どもたちが入学する前の家族や親戚の我が子への想いです。ランドセルを背負って、家の中を自慢気に歩いていた子、ていねいに机に飾っておいた日、つややかに光輝いていた

ランドセル。

「大きくなったものだ。」

「元気に育ってくれよ。」

「勉強にはついていけるだろうか。」

「友だちをたくさんつくれるだろうか。」

父・母・祖父・祖母・親戚、それぞれの立場での期待と不安のたくさん詰まったランドセルであったはずで

それを、流行だとか、小さいからとか、かっこ悪いとかで押し入れの奥にしまっただけの、かな、と思うのです。まさに多くの人たちの想いを背負ってほしいと思うのです。

でも、ランドセルも壊れてしまうときがあります。私の経験では、肩紐の金具・留め金の破損が多い気がしました。サイドの袋かけ金具が取れてしまうことも多くあります。そんな時には、ぜひ6年間保証を利用して下さい。お店によっては、修理している期間に代替りのランドセルを貸し出してくれる所もあるようです。

（ご家庭によっては、弟・妹にも使っているほど大切にしてくださいませ。ただし、その場合には保証はされないようです。）

6年間保証。この言葉は、小学校の教育現場



昨年度の6年児童からの希望で卒業式当日に展示した、それぞれに思い出のつまったランドセル

にも必要とされる気もします。だれもが、安心して心豊かに6年間を過ごせる学校づくりに努めます。

学級目標達成は、いつになるかな？

3・4組

それぞれの学級の子どもたちと担任の先生とで考えた、今年一年間の学級目標を紹介します。



3・4組さんは「9人でじゃんぷ」です。でも、7月に新しく転校生が加わったので、「10人でじゃんぷ」になりました。みんなで仲良くが目標です。

1年1組

1年1組さんは、「みんな、きらきら1ねんせい」です。「きらきら」するには、どんなことをがんばればいいのか？「きらきらきらきらきらきら・・・」くらい、がんばっていきましょう。

これからを楽しみにしています。



2年1組



2年1組さんは、「わたげを 26こ あつめて たねを みつけて げんきに みんなで なかよく」ふわふわな心を大切にできる人になれるかな

3年1組

3年1組さんは、「みんなの えがおで くぬぎ台号を走らせろ 3年1組」です。みんなが笑顔になるためには、一人ひとりとはどんなことをしたらいいのだろうか？ みんなで一緒に考えてくださいね。

涙よりも笑顔の力の方が強い！



4年1組



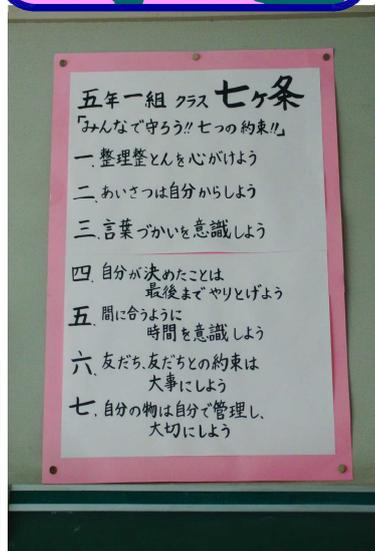
4年1組さんは、「キラキラ光る 一等星 かがやきマンだ！ 四年生！」です。かがやきマンって、きっと、自信で輝いているのではないのでしょうか。

6年1組さんは、「仲間とめざせ最高の一瞬 毎日一歩ずつチャレンジTNP」です。一瞬という言葉が、印象に残ります。ちなみに、TNPとは、楽しく 何でも ポジティブに、の頭文字だそうです。

6年1組



5年1組



五年一組さんは、「クラスセケ条」です。自分の心をどう成長させるかという達成目標に対して、七つの具体的な取組目標を決めているようです。

- 五年一組 クラス セケ条
- 「みんなで守ろう!! セツの約束」
- 一、整理整頓と心を心がけよう
 - 二、あいさつは自分からしよう
 - 三、言葉づかいを意識しよう
 - 四、自分が決めたことは最後までやりとげよう
 - 五、間に合うように時間を意識しよう
 - 六、友だち、友だちとの約束は大事にしよう
 - 七、自分の物は自分で管理し、大切にしよう

9月からは、スキルタイム(国語)で自己最高点をのらっちゃおう!

毎週水曜日の朝の時間に取り組んでいるスキルタイム(国語)。週末に持ち帰るファイルへの確認、ありがとうございます。

さて、そのスキルタイムの問題がインターネットで見ることができます。この夏休み中に復習・予習をすることができます。是非ご活用下さい。

- IDは、 **hamady**
- パスワードは、 **y4580**

PTA企画!

あなたも一緒に、いかがですか。

「ありがとう!くぬぎ台小学校」記念の運動会Tシャツの紹介です。

9月15日(土)に向けて、運動会記念として、今年の参加賞は全校おそろいTシャツにしました。保護者・地域の皆様も一緒にいかがですか?

詳細は、本校ホームページに掲載してあります。申し込みは8月20日まで。

はまっ子学習ドリル・検定が新しくなりました!

横浜市教育委員会では、子どもたちの学力向上を目指し、「はまっ子学習ドリル・検定システム」を開発し、教育情報ネットワーク(Y・Y・NET)に、国語、算数・数学、日本語、英語(中学生)を公開しています。御家庭での学習習慣が身に付くように、御活用いただきますようお願いいたします。教育情報ネットワーク(Y・Y・NET)に公開します。「Y・Y・NET」で検索→「トップページ」→「はまっ子学習ドリル・検定」→ID、パスワードの入力

このボタンをおすと、ID、パスワードをもとめられます。
ID hamady
パスワード y4580

このボタンをおすと、チャレンジシートがダウンロードできます。くわしい使い方、学習記録のページがあります。

まずは、ドリルに挑戦します。プリントアウトして、使います。間違えたところは、しっかり復習しましょう。

4枚のドリルがしっかりできたら、ホーム検定に挑戦します。ドリル1番から4番の内容が、検定1級に出題されています。15分で20問の3択問題があります。80点以上だと合格証が出て、プリントアウトすることができます。合格した日をチャレンジシートに記録しましょう。

保護者の皆様へのお知らせです。家庭学習の習慣を身に付けるとともに、お子さまの頑張りを励ましてあげてください。

御家庭での印刷等が難しい場合は、学校へ御相談ください。ID・パスワードの取扱については、御配慮をお願いします。

夏休みの学習にもお役にしてください。

横浜市教育委員会指導企画課
045-671-3267

授業研究報告会

くぬぎ台小学校では、昨年度からくぬぎっ子たちの話す・聞く・書くなどの言語活動の苦手感に目を向け、それを克服し、自分を表現する能力に自信がもてる人になるために、国語科授業研究を進めてきました。

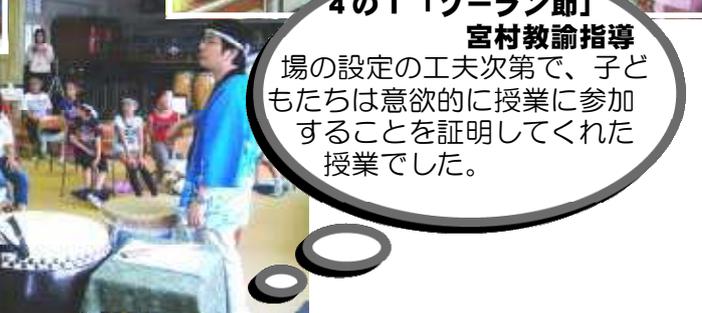
7月12日(木)、西部教育事務所学校担当指導主事、高木篤子先生にご指導をいただき、第2回目の校内授業研究会が開催されました。



2の1 因幡の白ウサギ 下田教諭指導
自分の作品や読み方に対して感想を言ってほしいという、評価と指導の必要性を再確認する授業でした。



3の1 「海をかつとばせ」 高橋教諭指導
話し合いという自己表現に興味をもち、意欲的に授業に参加していました。



4の1 「ソーラン節」 室村教諭指導
場の設定の工夫次第で、子どもたちは意欲的に授業に参加することを証明してくれた授業でした。

夏休みを前に、考えてみましょう。

今、「いじめ」が私たち教育現場にも、「いじめ」を巡る大人や子どもにも課題を投げかけています。そこで、夏休みを前にもう一度原点に戻って、子どもを守るとはどういうことなのか考えてみたいと思います。

●「こどもの権利条約」を、 確認しておきましょう。

1989年、国際連合総会で制定され、1994年日本も批准し、発効しました。主な条約の内容を挙げてみます。

- 第1条 子どもはみんな幸せになれる。
- 第2条 みんな同じ人間だもの、仲良くしよう。
- 第6条 命は、世界に一つしかない大切なもの。
- 第8条 自分の国や言葉は宝物、それに自信をもとう。
- 第12条 幼くても、私の言うことを聞いてほしい。
- 第13条 「よかった。」「いやだ。」など、思ったことを言ったり歌ったり絵に描いたりしてもいいんだ。
- 第19条 体や心が傷つけられたら、守ってもらえるし助けてもらえる。
- 第23条 障害のある人もない人もみんな手をつなごう。
- 第28条 みんなが楽しく勉強に取り組めます。分からなければ助けてもらえます。
(解説パンフレットより抜粋)

●「よこはまチャイルドライン」を 確認しておきましょう。

年度初め、一人ひとりにカードで配っている子ども相談電話の機関です。

その報告によると、昨年4月から今年3月までの相談件数は、7807件でした。

その中で61%を占める内容が「すぐ切れた・無言」だったそうです。きっと、子どもたちはドキドキしながら、また緊張しながら、やっとの想いで電話をしたのだと思います。

チャイルドラインのスタッフでなくとも、その勇気を尊重すると共に、私たち大人がそのことをしっかりと受け止め、真摯な気持ちで子どもたちからの聞こえてこない想いを受け止めていきたいと思っています。

チャイルドラインへの連絡先
(毎週の月・木 午後4時～9時)
0120-433-339

平成25年2月23日(土)
くぬぎ台小学校歴代卒業生の、
全員集合を目指して!

ありがとう、くぬぎ台小学校!

くぬぎ台小学校は、本年度で創立41年目を迎えます。川島小学校との統合を迎えるにあたって、歴代卒業生・保護者・お世話になった地域の方々・教職員を迎える大同窓会を企画いたしました。

月日は、平成25年2月23日(土)、詳細はまだ未定ですが、今まで行われた各周年記念事業実行委員会代表の皆様による企画委員会を立ち上げることにしました。今後、詳細をお知りになりたい方は、学校ホームページをご覧ください。直接学校にお電話ください。(045-371-5333)

言霊との出会い(テレビより)

くぬぎっ子たちには、心や霊をもった言葉を発することができる人、受け止められる人に育ってほしいと思います。

(4) ふるさとの親からの電話 「食べているか、元気であるか、 迷惑はかけていないか。」

今はとても有名になっている歌手が、若くして東京に出てきた頃、ふるさとの親に電話をすると必ず返ってくる言葉だったそうです。実家を出て行った子どもに対して、親が心配する内容を端的に表しています。

「健康か、人から愛されているか。」この二つを守るための智慧を身につけることは、今、社会に巣立つ若者にとって最重要課題かもしれません。



それは、月曜日になると必ず起こります。放送委員会の人のことです。

その人は、月曜日の朝、登校して私に出会うと真っ先に質問します。「校長先生、今日の朝会は外ですか、中ですか?」「今日はいいい天気なので、外にしましょう。」

そんな毎週の規則正しい会話も素敵です。責任ある活動という言葉がいつも頭に浮かんできます。